

(別添様式1)

平成30年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

中国地方整備局 建政部

事業等の名称	学校キャラバンの開催
1. 実施時期	<p>【広島県立工業高校】 人材確保のための雇用管理改善促進事業への参加 平成30年 9月 6日（木） 10時55分～11時10分 平成30年 9月11日（火） 10時55分～11時10分</p> <p>【広島市立早稲田中学校】 平成30年 9月21日（金） 14時30分～15時15分</p> <p>【広島工業大学】 平成30年10月16日（火） 15時00分～15時15分</p>
2. 実施場所	<p>【広島県立工業高校】 広島県広島市南区出汐 2-4-75 広島県立工業高校建築科棟コンピュータ室</p> <p>【広島市立早稲田中学校】 広島県広島市東区牛田早稲田 4-15-1 体育館</p> <p>【広島工業大学】 広島市佐伯区三宅 2-1-1 三宅の森 Nexus21 805 教室</p>
3. 対象者（参加見込又は参加者数）	<p>【広島県立工業高校】 建築科2年生を対象 75名（39名(6日) + 36名(11日)）</p> <p>【広島市立早稲田中学校】 2年生・3年生を対象 102名</p> <p>【広島工業大学】 環境土木工学科1～3年生を対象 70名</p>
4. 共催・単独等の開催状況	<p>【広島県立工業高校】 協力：広島建設アカデミー出張教育</p> <p>【広島市立早稲田中学校】 単独</p> <p>【広島工業大学】 協力：(一社)日本建設業連合会 中国支部</p>
5. 事業等の内容	<p>ものづくりの素晴らしさ、建設業の社会的な役割を理解してもらうため、</p>

産官学が一体となり、中高大学校において出前授業を実施。中学校生には職人の業種や仕事を紹介するなど建設業の魅力を発信し興味を持っていただく等の将来の職業に繋げる発信を行い、また、高校生や大学生には工業系学生ということから、建設業の実情と国の施策を紹介することで、若年層の入職へ繋げる。

## 6. 期待される効果（実施結果：効果）

### 【中学生】

○学校の了解を得て講習に参加いただいた生徒にアンケートを実施した。

・建設業のイメージ	良いイメージ	80.6%	
	良くないイメージ	2.8%	
	イメージの内容(複数回答)	生活に必要である	90.7%
		重要である	68.5%
		カッコいいイメージ	28.7%
		汚いイメージ	4.6%
		危険なイメージ	47.2%
		重労働なイメージ	61.1%
		休みが少ない	49.1%
・講習会で知ったことを家に帰って家族に話しをしますか	話す	32.7%	
	たぶん話す	52.5%	
	たぶん話さない	13.9%	
	話さない	5.9%	
	・講習会を聞いて建設業に興味を沸きましたか	非常に興味が沸いた	17.6%
興味が沸いた		34.3%	
気になった		24.5%	
ちょっと気になった		20.6%	
それほど気にならない		5.9%	
まったく気にならない		2.0%	
・今後、こういった講習会があれば聞いてみたいですか		聞いてみたい	63.7%
	聞きたくない	3.9%	
	わからない	37.3%	

○講習会で知ったことを家族に話すだろうという生徒が85.2%（教諭では80%(4人/5人)）。

○建設業は生活に必要であり重要であるが、重労働や休みが少ないイメージを持たれている。

○建設業のイメージが80.6%の生徒が良いイメージを持ってくれた（教諭では80%(4人/5人)）。また、この様な講習会があれば聞いてみたい生徒が63.7%（教諭では100%）、講習会を聞いて建設業に興味を持って下さった生徒や気になった生徒が約76%（教諭では100%）。これらは、魅力発信の必要性を示す重要な結果と思われる。

### 【高校生、大学生】

建設産業を取り巻く現状と課題（就業者の現状、高齢化の進行、入職状況）

を踏まえ、建設業働き方改革加速化プログラムによる建設業界に関する長時間労働の是正や処遇改善（給与）や社会保険社会保険未加入対策、そして生産性向上の施策を説明して、直近の入職者に対する説明を実施した。

## 7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案

### 【小中学生】

- ・小学生に対して、建設業に興味を持ってもらう目的の講習は難しい。学ばせるという行動でなければならない。  
では、何を学ばせるのか。働いているおじさんがいる、という単なる紹介であれば3年生程度が対象とのことだが、建設業の魅力発信となるものではなく、また入職が8年以上も先の年代であることから、座学ではなく建設現場で触れあうことによる一時的な興味を持たすだけの対象となってしまうことを懸念する。
- ・中学生に対しては座学的なものだけでも効果がありそうであるが、講習での質問やアンケートを見ると、現場に興味を示されていた感が有る。  
しかし、中学校も行事が沢山であり、また見学となれば学校を離れることとなる。このあたりは実施に関する障害要件となるものと思慮する。  
映像によるタワーマンションや高層ビルの建設又は解体、橋梁やダム建設があれば、その映像による説明を付け足すことで効果があるかとも思慮する。

### 【高校生・大学生】

就職を念頭に置いている世代に対して、今の建設業がどのような状況なのか、どのような入職者を求めているのかを説明し知る機会を設けることはマッチングするのではなかろうか。  
会社就職説明会的なものとは出来ないため、講義を開催する時期及び対象年代を検討する必要があると思慮する、高校生ならば2年生、大学生ならば3年生あたりが妥当で、第一四半期辺りが適切かと思慮するが、国としてこれら学校との繋がりが構築出来ておらず、今後繋がりを必要であるものとする。

## 8. その他

注1：提出資料は電子データとしてください。

注2：パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

平成31年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）新たな取組予定

機関・団体等の名称

中国地方整備局 建政部

事業等の名称（仮称）	学校キャラバンの拡充
	<p>1. 実施時期（予定） 平成31年度第2四半期・・・・・・・・・・中学生、高校生、大学生 平成31年度中・・・・・・・・・・小学生（校）への拡充</p> <p>2. 実施場所（予定） 広島県及び広島市内</p> <p>3. 対象者（参加見込） 小学生、中学生、高校生、大学生</p> <p>4. 共催・単独等の開催方法（予定） 【協力】建設業団体・企業、学校関係者</p> <p>5. 事業等の内容（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・出前講座を主体としたいが、現場見学会などの要請が発生することが予想される。建設業団体・企業との調整が可能であれば要請に応えるなどの連携を図り、職業選択が固定化していない小学校へのファーストアクションを起こしたい。</li><li>・建設業団体・企業等の各種プログラム（個別の展示、体験プログラム等）の状況を把握し、小・中学生に対しての建設産業について紹介（資料、クイズ、映像等で実施）し、現地見学への導入を図る。</li><li>・夏休み親子見学会、土木の日を見据えた見学会などが建設業団体・企業から発案されれば、その情報発信について当魅力発信協議会を通して地整ホームページで発信していく。</li><li>・将来の担い手やその家族へ地域の建設産業の役割や魅力を伝えることにより、職業選択肢の一つとしての認識を図る。</li></ul> <p>6. その他</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・実施に当たり、関係機関とのスケジュール調整及び役割分担等の打合せを行う。また、必要経費については共催（協力）者の協力が必要。</li></ul>

注1：提出資料は電子データとしてください。

注2：パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

## 概要

- 少子化や他産業との競争激化等による若年入職者の減少、高齢化の進行などにより、近年技能労働者等が急激に減少している状況。  
(中国地方；2005年約35万人→2016年約29万人)
- インフラ「整備の担い手」・災害時の「地域の守り手」である建設産業が、技能労働者の減少等により、技術・技能の承継や、地域で果たすべき役割を将来担うことが困難となることへの懸念。
- 次代を託すことが出来る担い手の確保・育成が喫緊の課題。
- 建設産業の魅力及び国土交通省の施策等に関する情報発信を行い、建設産業への関心や理解を深める環境作りが重要。

## 今年度以下の三校に「学校キャラバン」を実施。

### 1. 広島県立広島工業高等学校

『建設業に期待される役割と課題』  
(講義)

- ・ 9月6日(木) Aクラス(39名)
- ・ 9月11日(火) Bクラス(36名)
- ・ 建築科2年生を対象

※協力：広島建設アカデミー  
鉄筋施工・とび工事等の出張教育と共同



### 2. 広島工業大学

『建設業に期待される役割と課題』  
(講義)

- ・ 10月16日(火) 15:00～
- ・ 環境土木工学科1～3年生を対象(70名)

※協力：日本建設業連合会中国支部  
前田建設工業技術研究所岩坂センター長による  
「宇宙戦艦ヤマト2119の工事も請け負う「ファンタジー営業部」とは何か?」の講演と共同

※10月19日の中建日報紙で取り上げられた

### 3. 広島市立早稲田中学校

『建設業ってどんな仕事?』  
(授業・クイズ)

- ・ 9月21日(金) 6時間目「言語・数理運用科」(キャリア教育)
- ・ 2～3年生を対象(102名)

- ◇アンケート結果(抜粋)
- 建設業へのイメージは? ・ ・ ・ 生活に必要90.7%
  - 建設業に興味を沸かした(非常に含む) ・ ・ ・ 51.9%
  - 帰って家族に話す ・ ・ ・ 32.7%

※協力：早稲田中学校校長



アンケート【講義を聞いて・・・】  
(口内をメモチェックははで感んでください)

2. 日頃の生活やテレビ、新聞等を通じて、建設業に対してどういったイメージをお持ちでしたか。

<input type="checkbox"/> 良いイメージ	<input type="checkbox"/> 良くないイメージ
<input type="checkbox"/> その他(何とも思わない)	<input type="checkbox"/> 必要である
<input type="checkbox"/> イメージの内容をお答え下さい(複数回答可)	<input type="checkbox"/> 生活に必要である
<input type="checkbox"/> なんとなく良いイメージである	<input type="checkbox"/> なんとなく悪いイメージである
<input type="checkbox"/> 危険なイメージ	<input type="checkbox"/> 良いイメージ
<input type="checkbox"/> 職が多い	<input type="checkbox"/> 非労働的なイメージ
<input type="checkbox"/> カッコいいイメージ	<input type="checkbox"/> カッコ悪いイメージ
<input type="checkbox"/> 給料が高そう	<input type="checkbox"/> 給料が安そう
<input type="checkbox"/> 休みが少ない	<input type="checkbox"/> 最先端の技術や機械を使っている

3. 講習会で知ったことを、家に帰って家族に話をされましたか。

<input type="checkbox"/> 話す	<input type="checkbox"/> たぶん話す
<input type="checkbox"/> たぶん話さない	<input type="checkbox"/> 話さない

4. 講習会を聞いて、建設業に興味を沸かしましたか。

<input type="checkbox"/> 非常に興味を沸かした	<input type="checkbox"/> 興味を沸かした
<input type="checkbox"/> 興味がなくなった	<input type="checkbox"/> ちよつと興味がなくなった
<input type="checkbox"/> それとどろく	<input type="checkbox"/> まったく興味がなくなった

5. 今後、こういった講習会があればいいと思いますか。

<input type="checkbox"/> 聞いてみたい	<input type="checkbox"/> 聞きたくない
<input type="checkbox"/> わからない	

平成30年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

中国地方整備局 企画部

事業等の名称	建設技術フォーラム2018 in 広島における「学生交流広場」
<p>1. 実施時期 平成30年11月1日（木）～11月2日（金）</p> <p>2. 実施場所 広島産業会館</p> <p>3. 対象者（参加見込又は参加者数） 11月1日（木） ■呉工業高等専門学校 環境都市工学科3年生，プロジェクト工学専攻2年生 55名 若築建設(株)，大豊建設(株)，(株)銭高組，五洋建設(株)，あおみ建設(株)，中国地方整備局 ■西条農業高等学校 緑地土木課2年生 41名 奥村組土木興業(株)，極東興和(株)，世紀東急工業(株)，日特建設(株)，(株)ウエスコ，中国地方整備局 ■広島工業高等学校 土木課1年生 38名 鹿島建設(株)・鹿島クレス(株)，世紀東急工業(株)，(株)鴻池組，極東興和(株)，日特建設(株)，中国整備局 11月2日（金） ■岡山工業高等学校 土木課3年生 42名 (株)ウエスコ，広成建設(株)，NEXCOグループ，大豊建設(株)，若築建設(株)，中国地方整備局 ■広島工業大学 環境土木工学科 63名 鉄建建設(株)，飛島建設(株)，常盤工業(株)，復建調査設計(株)，東急建設(株)，中国地方整備局</p> <p>4. 共催・単独等の開催状況 3. のとおり</p>	

## 5. 事業等の内容

建設技術フォーラムの見学と合わせ、担い手確保の観点から建設業界の次世代の担い手となり得る近隣学校の学生を誘致し、建設業界の取り組み紹介した。各学校の生徒は、6ブースに分かれてもらい、各企業との交流を行った。

## 6. 期待される効果（実施結果：効果）

建設業界の次世代の担い手となり得る近隣学校の学生を誘致し各企業との交流を行うことで、担い手確保につなげる。

## 7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案

## 8. その他

注1：提出資料は電子データとしてください。

注2：パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

# 「建設技術フォーラム2018 in 広島」を開催しました

- 平成30年11月1日（木）～2日（金）広島産業会館（広島市南区）にて「建設技術フォーラム2018 in 広島」を開催
- 「安全・安心で豊かな地域づくりを支える建設技術」をテーマに 基調講演、セミナー発表、技術展示、学生交流等を実施
- 「平成30年7月豪雨により広島県で発生した土砂災害」と題した「基調講演」では、多くの聴講者が訪れ関心の高さが伺えた。
- 今年からの取り組みとして、担い手確保の学生交流広場を設け、高校から大学まで239名の参加をいただき、企業からも好評であった。
- 中国地方各地の「道の駅」が出展、地域の味を多くの方に楽しんでいただいた。
- 産官学の取り組みに各分野から多くの参加があり、2日間で『延べ来場者2,000名』の方々に建設関係技術をPRしました。

## ●プログラム

- ◆基調講演：広島大学大学院総合科学研究科 准教授 長谷川 祐治
- ◆技術展示：80ブース（18団体、1大学、61社） セミナー発表19課題
- ◆学生交流：5学校（広島工業大学、呉工業高等専門学校、広島工業高校など）
- ◆道の駅：8駅（鯉が窪、アリストぬまくま、世羅、頓原、瑞穂、本庄、湯の川など）

## ●オープニングセレモニー



森川副局長の挨拶



テープカット

## ●基調講演・セミナー発表会場



土砂災害に関する基調講演  
広島大学大学院 長谷川准教授



各企業からのセミナー発表  
新技術等の19課題が発表された

## ●技術展示状況



区画割りされたブースでは、パネルや模型等を使用した技術展示を実施。

## ●学生交流広場



担い手確保として学生交流会を実施。  
各企業や整備局の仕事について紹介が行われ、学生や企業から大好評でした。

## ●道の駅コーナー



中国地方各地の「道の駅」から秋の実り満載の名産品を提供。来場者の休息場所として賑わいを創出してもらいました。

## 学生交流広場（リクルート）

建設技術フォーラムの見学と合わせ、担い手確保の観点から建設業界の次世代の担い手となり得る近隣学校の学生を誘致し、建設業界の取り組み紹介した。

各学校の生徒は、6ブースに分かれてもらい、各企業との交流を行った。（30分程度）

### 11月1日（木）

■呉工業高等専門学校 環境都市工学科3年生，プロジェクト工学専攻2年生 55名

若築建設(株)，大豊建設(株)，(株)銭高組，五洋建設(株)，あおみ建設(株)，中国地方整備局

■西条農業高等学校 緑地土木課2年生 41名

奥村組土木興業(株)，極東興和(株)，世紀東急工業(株)，日特建設(株)，(株)ウエスコ，中国地方整備局

■広島工業高等学校 土木課1年生 38名

鹿島建設(株)・鹿島クレス(株)，世紀東急工業(株)，(株)鴻池組，極東興和(株)，日特建設(株)，中国整備局

### 11月2日（金）

■岡山工業高等学校 土木課3年生 42名

(株)ウエスコ，広成建設(株)，NEXCOグループ，大豊建設(株)，若築建設(株)，中国地方整備局

■広島工業大学 環境土木工学科 63名

鉄建建設(株)，飛島建設(株)，常盤工業(株)，復建調査設計(株)，東急建設(株)，中国地方整備局